

地元PRに一役

富山のさまざまな風物を読者投票でランキングし、ベスト5を決める「とやまキトキト100選」は第17回テーマ「ご当地キャラクター」の投票結果がまとまり、「とやまくん」が305票で1位となった。富山愛が感じられる親しみやすいキャラクター「(高岡市・25歳女性)、「ほのほのとしたツイトがとでも好き」(富山市・17歳男性)など、若い世代から圧倒的な支持を受けた。「富山の知名度アップに貢献している」(京都府・22歳女性)、「富山の情報をいつも楽しくかわいく教えてくれる。古里が恋しくなる時はいつも元気づけてもらっている」(大阪府・23歳女性)と、県外在住者からもかなりの票が集まった。

2位の「ジャンボ〜ル三世(入善町)」は「スイカの王様はゆるキャラの王様(入善町・73歳女性)、「長い名前がユニーク。体全体がかわいらしい」(同・70歳男性)との声に加え、「負けるわけにはいかんのだ」という本人からの投票もあったが、惜しくも首位には届かなかった。3位は「ムズムズくん(射水市)」で、「メルキュークン・メルモモちゃん(小矢部市)」「ミラたん(魚津市)」が続いた。

「ムズムズくん」は「射水市のスーパースター、ムズムズくん! いつも元気でらつてます」(射水市・45歳女性)という熱烈な声のほか、「キモかわいい」(同・36歳男性)というやや微妙な推薦理由もあった。4位の「メルキュークン・メルモモちゃん」は「一生懸命、小矢部市をPRしている」(小矢部市・29歳男性)、「5位のミラたん」は「県内ゆるキャラの中ではかわいさバカイチ」(魚津市・48歳女性)などとする声が集まり、2位以下は多くが地元からの票だった。

3位

ムズムズくん

(射水市)

151票

水の精の王をイメージした射水市のキャラクターで、題材とした絵本や歌があるほか、関連グッズも多い。「射水市のトップセールスマン」を自任し、市をきららかに幸せなまちにすることを夢見ている。現在はおきさき様を募集中とのこと。



2位

ジャンボ〜ル三世 (入善町)

203票

入善町の特産「入善ジャンボ西瓜(すいか)」がモチーフで、スイカの王様という設定。正式名は「ニューゼン・ジャンボ〜ル・ライス・チュウリップヒ・ディープシーウォーター・アワビヌ・スイカリアン・キング・三世」。さまざまなイベントで町をPRしており、「ゆるキャラグランプリ2014」で総合28位。2年連続で県内最高位に輝いた。

